



# 校長だより

呉市立市阿賀小学校  
安宗 誠



## ほかほかしましたよ！阿賀っ子の行動

### 【ほかほか阿賀っ子（その1）】

先週土曜（週休日）の午前11時ごろ、JR安芸阿賀駅前交差点（「すし友」の向かい側）付近をたまたま自家用車で通りがかったときのこと。私のすぐ前の自動車が横断歩道で立ち止まっていた阿賀っ子を見つけゆっくり停止しました。それを確認したその阿賀っ子が横断歩道を渡りきった後のこと……。その阿賀っ子は、止まってくれた自動車の運転手のほうを振り返り、深々と頭を下げ、「ありがとうございました。」とお礼を言ってから、向こうへ歩いて行きました。週休日。学校外で、まさか、私が見ているとはつゆしらず……。この阿賀っ子の行動に「ほかほか」気分になりました！

### 【ほかほか阿賀っ子（その2）】

昨日登校途中のこと。阿賀っ子が傷を負った子猫を見つけました。その阿賀っ子はそれを見過ごすことができず、通りがかった大人にも声をかけてみるのですが……。その阿賀っ子自身、どちらかと言えば、猫は苦手なほうだったそうですが、自分の上着でその子猫をくるみ、学校まで抱きかかえて登校し、先生に助けを求めたようです。学校から関係機関に連携し保護してもらいましたが、この阿賀っ子の行動にも「ほかほか」気分になりました！

ドロシー・ロー・ノルトの詩の一部を紹介いたします。子育てのヒントにしていれば幸いです。

.....  
褒めてあげれば 子どもは 明るい子に育つ  
愛してあげれば 子どもは 人を愛することを学ぶ  
認めてあげれば 子どもは 自分が好きになる  
見つめてあげれば 子どもは 頑張り屋になる  
分かち合うことを教えれば 子どもは 思いやりを学ぶ  
親が正直であれば 子どもは 正直であることの大切さを知る  
子供に公平であれば 子どもは 正義感のある子に育つ  
やさしく 思いやりをもって育てれば 子どもは やさしい子に育つ  
守ってあげれば 子どもは 強い子に育つ  
和気あいあいとした家庭で育てば 子どもは この世はいいところだと思えるようになる

詩「子は親の鏡」より抜粋 著書『子どもが育つ魔法の言葉』（1998年刊行 アメリカ）

お互いの考えをタブレットで紹介合っています！（道徳の授業・5年生）



<コロナ対策>校内放送で音楽朝会！

